

雨水貯留施設等整備事業 (郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン)

上下水道局下水道整備課



各貯留施設等の概要

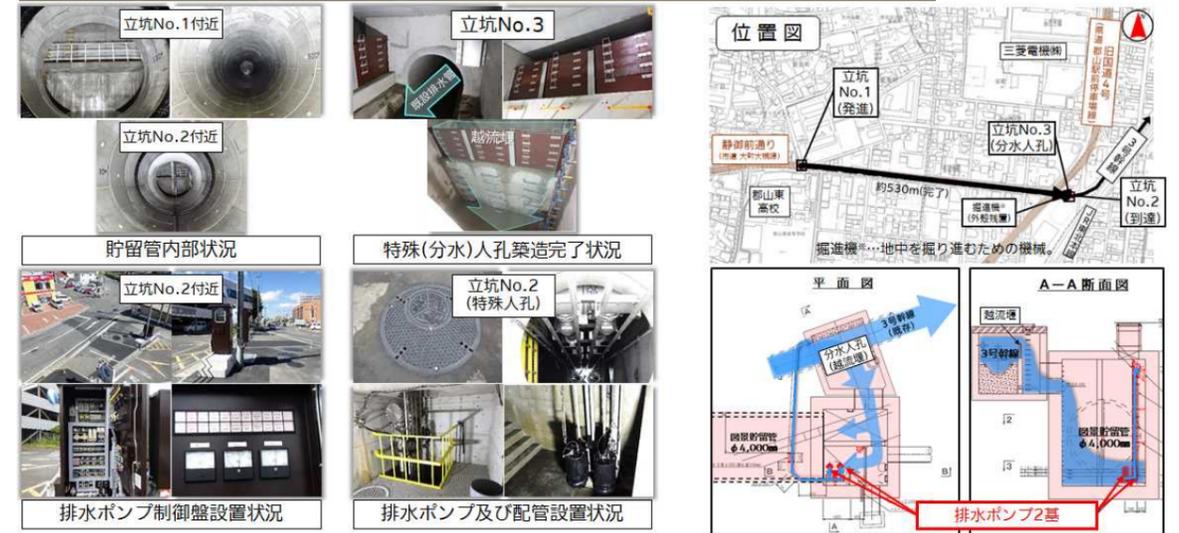
貯留施設	貯留量	完成(予定)年度
① 麓山調整池・麓山導水管	2,200 m ³	2022.3月完成予定
② 函景貯留管・函景導水管	6,660 m ³	2023.3月完成予定
③ 赤木貯留管・赤木導水管・関連管渠	9,160 m ³	2022.3月完成予定
④ 小原田貯留管	17,570 m ³	2022.9月完成予定
⑤ 石塚貯留管	2,680 m ³	2023.3月完成予定
合計	38,270 m ³	



＜雨水貯留施設の整備状況＞

■ 函景貯留管【進捗率 約 73%(令和2年9月末) ⇒ 100%(令和3年9月末)】

9月は、排水ポンプに係る設備への通電及び総点検、現場の後片付け等を行い、函景貯留管築造工事のすべてが完了し、雨水貯留施設としての一時貯留、ポンプ排水が可能な状態となりました。本工事へのご理解とご協力ありがとうございました。



■ 赤木貯留管【進捗率 約 48%(令和2年9月末) ⇒ 約 99%(令和3年9月末)】

9月は、立坑No.8特殊人孔から5号幹線に排水するための排水ポンプに係る配管及び架台設置等を行いました。10月は、立坑No.8特殊人孔内への排水ポンプ(2基)設置、架台への制御盤設置、排水ポンプに係る設備への通電及び総点検、現場の後片付け等を行い、赤木貯留管築造工事のすべてが完了する見込みです。



■ 小原田貯留管【進捗率 約 4%(令和2年9月末) ⇒ 約 82%(令和3年9月末)】

9月は、シールド掘進機*による本掘進(約1,398m)が完了し、シールド工の各種設備の撤去等に着手しました。10月は、引き続き、シールド工に係る各種設備の撤去等を行います。

